２　交通局令和９年度の予算編成について

（１）基本的な考え方

市営交通事業は、市バス・地下鉄の一体的なネットワークにより、市内全域で交通サービスを提供し、令和７年度においては１日約 163 万人のお客さまにご利用いただいており、市民生活、都市活動を支える重要な都市基盤としての役割を果たしています。

令和９年度は、名古屋市営交通事業経営計画2028の理念である安全・安心、快適・便利な交通サービスを提供するという変わらぬ使命を果たし、名古屋のまちの将来に貢献できるよう、事業環境が大きく変わる時代に適応しながら持続可能な経営を実現するため、以下に掲げる事項について、重点的に取り組んでまいります。

（２）主要事項

①安全・安心の推進

お客さまに安全に、安心して市バス・地下鉄をご利用いただけるよう、輸送の安全性の向上、災害対策やセキュリティの強化を図るとともに、施設などの計画的な維持管理を進めます。

②快適性・利便性の高いサービスの提供

お客さまの快適性・利便性を高めるため、施設のリニューアルや誰もが利用しやすい環境づくりを進めるとともに、お客さまのニーズに対応したサービスの提供に取り組みます。

③まちの将来に向けた行動

名古屋のまちの将来を見据え、交通事業者として、まちづくり等との連携や環境負荷の低減、子ども・子育てのサポートのために行動します。

④持続可能な経営の確立

将来にわたって安定的に交通サービスを提供し続けるため、収入増加策の展開や事業運営の省力化・効率化などの経営改善に努めるとともに、人材の確保や職員力の向上を図ります。

（３）新規・拡充事項

（単位：百万円）

番号	事　項　名	概　　要	令和８年度予定額	令和９年度見積額
1	バス車両の更新	計画的なバス車両の更新 118両	2,716	3,454
2	地下鉄車内カメラの設置	安全利用のため、令和10年度までに地下鉄全線に車内を撮影するカメラを設置	43	158
3	地下鉄駅のリニューアル	駅の壁・床・天井・照明などのリニューアル 工事　７駅 設計　３駅	84	240
4	地下鉄駅構内トイレのリニューアル	全便器の洋式化をはじめとした改修 工事　12駅14箇所 設計　９駅９箇所 調査　６駅６箇所	419	869
5	地下鉄駅エレベーターの整備	バリアフリールートの充実を図るため、駅エレベーターの工事等を実施 工事　１駅 設計　２駅	1,222	306
6	地下鉄駅ホームと車両の段差・隙間の改善	誰もが乗降しやすくなるよう、ホーム先端部のかさ上げ等を実施 設計　東山線	699	23
7	地下鉄駅ホームの冷房化	駅ホームへの冷房設備の整備 工事　４駅 設計　３駅	178	53
8	キャッシュレス化の推進	二次元コードを使用した乗車券の導入に向けた自動改札機の改修 令和９年度導入	828	361
9	子ども・子育てのサポート	お子さま連れで利用しやすい環境を目指し、授乳室を駅構内に設置 名古屋港駅	4	4
10	地下鉄車内デジタルサイネージ広告の設置	デジタルサイネージ広告を名城・名港線21編成に設置 令和11年度設置予定 （債務負担行為）	210	－

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。

（単位：百万円）

番号	事　項　名	概　　要	令和８年度予定額	令和９年度見積額
11	地下鉄開業70周年記念事業	令和９年に地下鉄開業70周年を迎えることを記念したイベントの開催やオリジナルグッズの発売等	－	59
12	ＤＸの推進	交通局におけるデジタルトランスフォーメーションの推進 ＤＸに向けた業務プロセスの最適化（ＢＰＲ） デジタル技術を活用した構造物点検業務委託 電気設備保守管理システムの導入等	15	78
13	安定的な人材確保	計画的・安定的に職員を確保するため、広報活動を強化	8	20

※事項名、見積額等については今後変更になることがあります。